

尾花沢市 住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2024

1 目標

尾花沢市建築物耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般市民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、尾花沢市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置付け

アクションプログラムは、尾花沢市建築物耐震改修促進計画5

(1)に基づき策定する。

3 取組内容・目標・実績

計画	令和6年度取組内容	令和6年度目標
	【財政的支援】 i) 住宅の耐震診断士を派遣する事業を実施 【普及啓発等】 ①住宅所有者に対する直接的な耐震化促進取組 ・対象1,410戸に、広報誌とともに耐震化を促す内容のチラシを配布 ②耐震診断支援した住宅に対して耐震改修を促す取組 ・耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行っていない者に対して電話での聞き取りやダイレクトメールの送付等、補助内容の周知により耐震改修促進を実施 ③住宅所有者から事業者へ接触が容易になる取組 ・改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を年1回以上実施 ・耐震改修事業者リストを作成し公表等を実施。 ④耐震化の必要性に係る普及・啓発 ・広報誌とともに耐震化の必要性を啓発する内容のチラシを配布 ・市民を対象に、庁舎内等で、ブース展示等を年1回以上実施 ・耐震化支援制度のチラシを作成し、窓口に設置	・住宅に対する耐震診断士派遣戸数：2戸 前年度までの実績 令和5年度 ・住宅に対する耐震診断費補助戸数：1戸 ・住宅に対する耐震改修工事費補助戸数：0戸 令和4年度 ・住宅に対する耐震診断費補助戸数：0戸 ・住宅に対する耐震改修工事費補助戸数：0戸 令和3年度 ・住宅に対する耐震診断費補助戸数：1戸 ・住宅に対する耐震改修工事費補助戸数：0戸 令和2年度 ・住宅に対する耐震診断費補助戸数：0戸 ・住宅に対する耐震改修工事費補助戸数：0戸 令和元年度 ・住宅に対する耐震診断費補助戸数：1戸 ・住宅に対する耐震改修工事費補助戸数：0戸
自己評価	前年度（令和5年度）の取組実績 【財政的支援】 i) 住宅の耐震診断士を派遣する事業を実施 【普及啓発等】 ①住宅所有者に対する直接的な耐震化促進取組 ・対象1,410戸に、広報誌とともに耐震化を促す内容のチラシを配布 ②耐震診断支援した住宅に対して耐震改修を促す取組 ・耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行っていない者に対して電話での聞き取りやダイレクトメールの送付等、補助内容の周知により耐震改修促進を実施 ④耐震化の必要性に係る普及・啓発 ・広報誌とともに耐震化の必要性を啓発する内容のチラシを配布 ・市民を対象に、庁舎内等で、ブース展示等を年1回以上実施 ・耐震化支援制度のチラシを作成し、窓口に設置	前年度（令和5年度）の課題 ③住宅所有者から事業者へ接触が容易になる取組について、未実施。 改善策 ③住宅所有者から事業者へ接触が容易になる取組について、山形県及び県内の総合支援メニューを活用している市町村が協働して説明会を実施することとしており、開催時期が固まり次第、周知する。